

事務事業名	女性団体連絡協議会活動支援事業		所属部局	市民部	単位番号	4009	
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	みんなでまちづくり推進課	課長名	浅利澄子	
			所属担当	男女共同参画担当	担当者名	笹本芳美	
基本政策	基本計画	I 情報と連携の都市づくり	予算科目	会計 01 名称 一般 款 02 項 01 目 08 細目 020 細々目 09			
政策	計画	05 男女共同参画社会づくりの推進	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金			
施策	体系	07 男女共同参画社会づくりの推進		法令根拠	南アルプス市女性団体連絡協議会補助金交付要綱		
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 (概要)			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)			
	各団体の事業活動を促進し、相互の連携を図り、会員の資質向上と明るく豊かな地域づくりを推進する目的で活動している女性団体連絡協議会の活動を支援する。(実施事業)①総会、理事会等の開催 ②研修会の開催 ③隔年での女性議会開催 ④男女共同参画事業への参画 ⑤市及び各地域事業への参加協力 ⑥加盟団体への情報提供			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)
				普通旅費	2		
				400			
					計	402	

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容	会議の開催、研修会の開催、市男女共同参画フォーラム参画、市・地域への事業参加	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	27年度活動予定	会議の開催、研修会の開催、女性議会の開催、市男女共同参画フォーラム参画、市・地域への事業参加			ア活動回数(執行部会開催)	回
					イ活動回数(理事会開催)	回
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	女性団体		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア女性団体数	団体
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	会員一人ひとりの資質の向上が図られ団体の活動が活性化する。		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア活動実施開催数	回
					イ事業参加延人数	人
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	女性の市政への参画とエンパワーメントが進む。		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア審議会等における女性委員の割合	%
					イ女性議員の割合	%

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	402	403	402	403	403			
		事業費計(A)	千円	402	403	402	403	403	0	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2			
		延べ業務時間	時間	60	60	60	60	60			
		人件費計(B)	千円	273	273	273	273	273	0	0	
		(A)+(B)	千円	675	676	675	676	676	0	0	
	活動指標	ア	回	8.0	8.0	10.0	8.0	8.0			
		イ	回	3.0	3.0	5.0	3.0	3.0			
		ウ									
	対象指標	ア	団体	20.0	28.0	25.0	30.0	30.0			
		イ									
		ウ									
	成果指標	ア	回	28.0	27.0	22.0	25.0	25.0			
		イ	人	300.0	340.0	396.0	300.0	300.0			
		ウ									
	上位成果指標	ア	%	25.2	25.2	37.7	40.0	40.0			
		イ	%	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1			

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年12月南アルプス市女性団体連絡協議会設立に伴い、会員相互の連携を図り、女性の資質向上を目指す、男女共同参画社会の実現を図ることを目的に開始された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	設立当時よりも加入団体が減少している。今後もそういった流れになる可能性もある。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	加入団体の減少に伴い、組織としての活動が衰退される。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	基本的に自主運営のため特に行政から改革改善は働きかけてはいなかった。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	各地区女連協で加入団体の推進を行う。通年のテーマを決め関連する事業を実施することにより、会員の意識向上を図る。

事務事業名	女性団体連絡協議会活動支援事業	所属部	市民部	所属課	みんなでまちづくり推進課
-------	-----------------	-----	-----	-----	--------------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 女性の社会参加活動事業であり男女共同参画の推進に繋がるため施策に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 女性の社会参画をすすめていくことはまちづくりの推進に繋がり市が行うべき事業である。既に協働である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 女性の社会参画をすすめていくために妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 各団体の事業推進中での、市事業を計画している。年間計画を見直す中で事業継続を図る。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 自主運営を前提に、協働事業と連携し進めていく。
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 女性の社会参加活動事業であり市のまちづくりに繋がる事業であるので影響はある。男女共同参画を進める事業であるので休止・廃止できない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 成果を考えて事業を見直すことにより、補助金の削減につながる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 業務時間内の事業であり削減の必要はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 一般市民を対象にしているため公平・公正である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	執行部会、理事会の中で組織、各種事業を見直す。また会員の意識改革もふくめ活性化させ加入団体を増やしていく必要がある。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
① 各団体の現状を把握し問題点を取りまとめ執行部会、理事会で協議していく。 ② 未加入団体への加入の推進 ③ 女連協未組織の芦安地区へ加入の働きかけ																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
① 会員の意識改革 ② 未加入団体への説明・情報交換	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑧</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑧	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑧																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					